

4章 比例と反比例

1. 関数

(1) 関数

(例) 長さ10mのテープから x m使ったときの残りの長さ y m

$$y = 10 - x$$

x	0	1	2	3		9	10
y	10	9	8	7		1	0

x の値が決まると、 y の値がただ1つ決まるとき

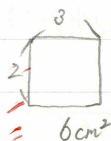
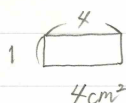
↓

y は x の関数である

Ex. (1) 1辺の長さ x cmの正方形の面積 y cm² ○

(2) 周囲の長さ x cmの長方形の面積 y cm² ×

(例) 周囲10cm



◇ 変数と変域

$$y = 10 - x$$

定数 (変わらない数)

変数 (いろいろな値をとる文字)

変化する数

変数

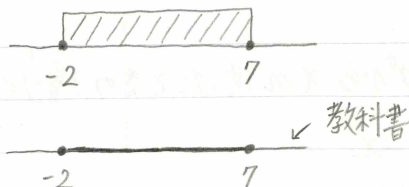
○ 変域 ... 変数のとる値の範囲

・ x の変域 ... 0以上10以下

$$0 \leq x \leq 10$$

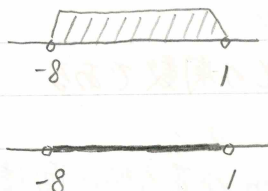
(例) ① 変数 x の変域は -2 以上 7 以下

$$-2 \leq x \leq 7$$



② 変数 y の変域は -8 より大きく 1 未満
(より小さい)

$$-8 < y < 1$$



③ 変数 a の変域は -1 以上 5 未満
(より小さい)

$$-1 \leq a < 5$$



(覚え方)

$$-2 \leq x \leq 7$$

以上
①じょう
イコール

以下
①か
イコール

より大きい

〃 小さい

未満

イコールが付かない